

基本方針	分野区分	事業名	担当課	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方向性	
II 学びの循環のある地域を創る社会教育	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人材の育成	1. 青少年の体験活動の充実	子ども会ジュニアリーダーの養成	スポーツ・生涯学習課	集団行動の楽しさを体験し、単位子ども会での率先的活動者となるために必要な知識や技術を習得させる。	【研修会】 初級リーダー研修会 2回 (5月…学生20名、ジュニアリーダー2名、青年リーダー2名) (11月…小学生21名、ジュニアリーダー1名、青年リーダー3名) 中級リーダー研修会 1回 (3月…小学生3名、中学生1名、ジュニアリーダー2名、青年リーダー2名) 【内容】 ゲーム・レクリエーションの指導、創作活動、スポーツ活動、子ども会に関する講話、演習等	0	<令和2年度の課題> ○: 成果、●: 課題 ●例年、アドベンチャーキャンプに参加した中学生にジュニアリーダーへの加入を呼びかけているが、コロナ禍でキャンプが中止となっており、別に募集する方法を考える必要がある。 <令和3年度の成果と課題> ○初級リーダー研修会は、定員を上回る申込があり、市子ども会育成連合会のリーダーが企画・運営して、ゲームレクや創作活動等の指導をしている。小学生のレベルに合った内容であるほか、率先的活動者として「憧れる先輩像」を示せる貴重な機会として、充実した研修会となった。 ○コロナ禍で中止事業が相次ぐ中、リーダーが次のリーダーを育てるという連鎖を途切れさせないよう、中級リーダー研修会を企画し実施した。本来、中級の研修会は中学生が対象であるが、小学6年生へ対象を広げて実施し、新たな中学生リーダーが誕生した。	A	継続
		アドベンチャーキャンプ	スポーツ・生涯学習課	自然体験や創作活動等の体験活動を通して、豊かな心を育むとともに、様々な年齢の仲間と交流を深めることで、自主性や協調性を養い、各地域においてリーダーシップを発揮し、活動を率先して行うことのできる人材を育成する。	【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止】 ※主催する市子ども会育成連合会からの申し出により中止	0	【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止】	—	継続	
		花巻市友好都市交流事業(友好都市)	スポーツ・生涯学習課	新渡戸友好都市提携(平成元年)を契機に両市の理解と友好を深める一助として小学生の交流を実施し、もって時代を担う青少年の育成を図る。	【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止】 ※受入主体である花巻市からの申し出により中止	0	【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止】	—	継続	
		日本三大開拓地小学生交流	スポーツ・生涯学習課	三市町の小学生の交流を通して、次代を担う青少年の育成を目的とする。また、郷土の開拓の歴史などを学び郷土理解を深める契機とする。	【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止】 ※受入当番自治体である矢吹町からの申し出により中止	0	【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止】	—	継続	
		土佐町親善交流事業(姉妹都市)	スポーツ・生涯学習課	姉妹都市(昭和60年締結)の土佐町とホームステイによる相互交流を通じて郷土理解を深めるとともに、両市町の友好・絆を一層深める。	【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止】 ※土佐町との協議により中止	0	【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止】	—	継続	

基本方針	分野区分	事業名	担当課	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方向性	
Ⅱ 学びの循環のある地域を創る社会教育	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人材の育成	1. 青少年の体験活動の充実	寺子屋稲生塾	スポーツ・生涯学習課	先人の開拓精神や故郷の良さを考えることにより、子どもたちの郷土愛を育むとともに、将来の十和田市を支える人づくりを目指す。	○第1回 開講式、稲生川と三本木原開拓の歴史、稲生川の模倣づくり(14人参加) ○第2回 馬の産地十和田市の歴史、流鏝馬体験(16人参加) ○第3回 旧笠石家住宅・十和田湖民俗資料館見学、水くみ、薪割り体験(8人参加) ○第4回 きみがらスリッパの話、きみがらスリッパ製作体験、閉講式(17人参加)	305,557	<令和2年度の課題> ○:成果、●:課題 ・コロナ禍により中止 <令和3年度の成果と課題> ○コロナ対策として人数を制限し、各回ごとに募集して実施したところ、4回の講座の参加者は、延べ55人であった。講座ごとに参加者へのアンケートを実施し、「とても良かった」「良かった」と回答した割合は100%であった。 ○郷土の貴重な資源を具体的に学べる内容と体験活動の工夫に努めたことで、参加した子どもが充実した「学び」や郷土への関心を得られる事業とすることができた。後継者不足の現状を知り「きみがらスリッパ生産組合に入りたい」と希望する子どもも出るなど、十和田市の将来を支える人づくり(担い手育成)の一助となっていると考えられる。	A	継続
		2. 地域が支えるキャリア教育の充実	北里大学夏休み体験学習	スポーツ・生涯学習課	夏休みを利用して北里大学獣医学部に体験入学し、生物や自然との関わりについて学ぶとともに、環境の大切さについて理解を深める。	【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止】 ※北里大学獣医学部の決定により中止	0	【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止】	—	継続
			ファミリー電波教室	スポーツ・生涯学習課	身の回りで利用されている電波について、その性質などを映像・実験を通して学ぶ。	【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止】 ※主催する青森県電波適正利用推進員協議会の決定により中止	0	【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止】	—	継続
	3. 子どもの読書活動の充実	「家庭読書の日」の普及	市民図書館	毎月第4日曜日を「十和田市家庭読書の日」と定め、家庭において、親子が一緒に読書を楽しむことで子どもの読書への興味と関心を図る。	・「家庭読書の日」にすすめる図書の展示コーナー設置と貸出し。 ・他団体との連携による「絵本の読み聞かせ」等の開催。 ・図書館のホームページや「広報とわだ」による「家庭読書の日」のPR。	0	<令和2年度の課題> ○:成果、●:課題 ●「家庭読書の日」のPR及び「家読本」の紹介について、引き続きPRしていく。 <令和3年度の成果と課題> ○「家庭読書の日」にすすめる「家読本」は、3カ月ごとに更新して展示している。3歳6カ月健診での絵本の読み聞かせは、コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、休止した。 ●「家庭読書の日」のPR及び「家読本」の紹介について、引き続きPRしていく。	A	継続	
		子ども司書養成講座	市民図書館	図書館や司書の仕事を学び、友達や家族に読書の楽しさや素晴らしさを伝える“子ども司書”を養成する。	図書館内の見学、図書の貸出・返却処理、図書の検索等の司書の知識や技術を学ぶ体験を通して、本と人との橋渡しを手助けする読書活動推進の担い手として、子ども司書を養成する。	13,871	<令和2年度の課題> ○:成果、●:課題 ●講座内容の充実に向け、調べものや読み聞かせ等に重点をおいたプログラム内容を取り入れ、読書のすばらしさを伝える取り組みに繋がるようにする必要がある。 <令和3年度の成果と課題> ○調べものや読み聞かせ等に重点をおいたプログラム内容にすることで、充実した講座にすることができた。読書団体の協力を得ながら、「子ども司書」に活躍の場を提供したい。 ●読書のすばらしさを伝え、読書活動推進の担い手を育成するため、多くの児童に参加してもらえよう、講座の日程・回数等を検討する必要がある。	A	継続	

基本方針	分野区分	事業名	担当課	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方向性	
Ⅱ 学びの循環のある地域を創る社会教育	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人材の育成	3. 子どもの読書活動の充実	子どもビブリオバトル	市民図書館	発表者と参観者のコミュニケーションや知識共有の場となり、本のおもしろさや魅力を知り、読書のきっかけをつくることで、図書館利用の推進を図る。	発表者が紹介した本について、参加者が質問を行った後、「どの本が一番読みたくなったか？」を全員が投票して、チャンプ本を決定する。 事前学習会 ・7月26日 ・参加者 9人 ・内容 演習などにより、ビブリオについての基本的な知識を身につける。	24,628	<令和2年度の課題> ○:成果、●:課題 ●内容を充実させるため、参加児童のレベルアップを図るため、事前学習会などの開催を検討する。 <令和3年度の成果と課題> ○今年度は初めて事前学習会を実施したことで、発表のコツを掴み、自信をもって発表している子どもが多く見られた。また、発表者同士の交流の場を提供することもできた。 ●発表に対しての質問が少なく、活発なディスカッションには至らなかった。発表者と参観者のコミュニケーションも当事業の重要な目的となるため、対策についても検討したい。	A	継続
		おはなし会等の開催	市民図書館	絵本や紙芝居、昔話などのおはなし会や、製本教室の開催により、読書の楽しさと素晴らしさを感じてもらい、図書館への親しみと関心を図る。	事業名 月日 場所 参加人数 移動おはなし会 6月22日 十和田カトリック幼稚園 97人 6月29日 十和田みなみ幼稚園 78人 7月2日 すずらん保育園 42人 夏・冬休み 7月、1月 市民図書館 99人 おはなし会	20,000	<令和2年度の課題> ○:成果、●:課題 ●引き続き、読み聞かせボランティアの協力を得て、より一層魅力ある内容になるよう、事業の充実を図っていく必要がある。 <令和3年度の成果と課題> ○子供たちにおはなしの楽しさを感じながら、図書館に親しんでもらうことができた。 ●引き続き、読み聞かせボランティアの協力を得て、より一層魅力ある内容になるよう、事業の充実を図っていく必要がある。	A	継続	
		図書館のセット貸出	市民図書館	図書館の貸出を希望する幼稚園、保育園、小・中学校及び老健施設等に定期的に図書館のセット貸出を行うことにより、読書活動の充実を図る。	・セット貸出(公用車による配本) 31か所 (幼稚園、保育園、仲よし会等) ・セット貸出(利用団体来館) 14か所 (小学校6か所、中学校1か所、老健施設等4か所、仲よし会2か所)	0	<令和2年度の課題> ○:成果、●:課題 ●利用者の満足を把握するため、配本時に聞き取りやアンケートを実施したい。また、本の紛失、未返却対策を考えていきたい。 <令和3年度の成果と課題> ○老健施設が2か所減少したが、幼・保育園が2か所増加したため、利用団体数と利用冊数の増減はなかった。また、本の紛失はなかった。 ●小・中学校の利用学校数は増減なしだが、読書活動の充実のため、引き続き事業の周知に努めていく必要がある。	A	継続	

基本方針	分野区分	事業名	担当課	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方向性																																									
Ⅱ 学びの循環のある地域を創る社会教育	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人材の育成	4. 地域全体で子どもを育む活動の充実	放課後子ども教室推進事業	スポーツ・生涯学習課	放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強や文化活動、地域住民との交流等の取り組みを実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。	<p>1. 放課後子どもプラン運営委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数 2回(9月、3月)</li> <li>・運営委員 9名</li> <li>・内容               <ul style="list-style-type: none"> <li>①放課後子ども教室推進事業について</li> <li>②放課後児童健全育成事業(仲よし会)について</li> </ul> </li> </ul> <p>2. 各放課後子ども教室実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>教室名</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>三本木放課後子ども教室</td> <td>32</td> <td>411</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>北園放課後子ども教室</td> <td>33</td> <td>731</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>東放課後子ども教室</td> <td>41</td> <td>335</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>下切田放課後子ども教室</td> <td>22</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>藤沢放課後子ども教室</td> <td>22</td> <td>444</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>松陽放課後子ども教室</td> <td>8</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>ちとせ放課後子ども教室</td> <td>38</td> <td>224</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>東コミュニティセンター子ども教室</td> <td>13</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>212</td> <td>2,383</td> </tr> </tbody> </table>	No.	教室名	実施回数	延べ参加者数	1	三本木放課後子ども教室	32	411	2	北園放課後子ども教室	33	731	3	東放課後子ども教室	41	335	4	下切田放課後子ども教室	22	85	5	藤沢放課後子ども教室	22	444	6	松陽放課後子ども教室	8	84	7	ちとせ放課後子ども教室	38	224	8	東コミュニティセンター子ども教室	13	89	計		212	2,383	2,179,364	<p>&lt;令和2年度の課題&gt; ○:成果、●:課題</p> <p>●新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から、実施予定校と協議のうえ、開催を見合わせた教室が3か所あったほか、その他の教室も実施時期をずらしての開催となった。</p> <p>&lt;令和3年度の成果と課題&gt;</p> <p>○コロナ対策などの制約がある中で、また休止期間もあったが、各教室で学びや遊びなど各種の体験活動を行うことができた。</p> <p>○放課後子ども総合プランの中で推進されている放課後児童クラブ(仲よし会)と放課後子ども教室の一体的な実施については、松陽小学校仲よし会の中で一体型プログラムを実施した。</p> <p>●学習活動が主体の子ども教室もあるので、なるべく多様な体験機会の提供に努めたい。</p> <p>&lt;主な活動内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動(宿題、読書、漢字カードなど)</li> <li>・工作活動(紙コップ、プラ板、アイロンビーズ、押し花など)</li> <li>・昔遊び体験(ブンブンごま、けん玉、百人一首など)</li> <li>・軽スポーツ(風船バレー、スポーツ吹き矢など)</li> <li>・文化活動(茶道)</li> </ul>	A	継続
		No.	教室名	実施回数	延べ参加者数																																													
1	三本木放課後子ども教室	32	411																																															
2	北園放課後子ども教室	33	731																																															
3	東放課後子ども教室	41	335																																															
4	下切田放課後子ども教室	22	85																																															
5	藤沢放課後子ども教室	22	444																																															
6	松陽放課後子ども教室	8	84																																															
7	ちとせ放課後子ども教室	38	224																																															
8	東コミュニティセンター子ども教室	13	89																																															
計		212	2,383																																															
	5. 家庭教育支援の充実	家庭教育応援事業	スポーツ・生涯学習課	家庭教育の重要性や大人と子どもの関わりについて理解を深めることにより家庭における教育力の向上を図るため、学校や各種団体との連携・協力のもと、講話やワークショップを通じ、子どもの育ちだけでなく親育ちのためにもともに学び合うための学習機会を提供する。	P34に詳細を記載	124,000	<p>&lt;令和2年度の課題&gt; ○:成果、●:課題</p> <p>●新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、講師がオンラインで講演する形式も増えることが予想される。機材の確保や運営方法について研究しておきたい。</p> <p>&lt;令和3年度の成果と課題&gt;</p> <p>○参加者の理解度が90%を超える実績となっており、おおむね内容の理解は得られたと考えられる。また、満足度も高く、実施校と連携をしながらテーマや講師を選定しているため、ニーズに即した講演を実施することができていると考えられる。</p> <p>●リアルとオンラインが混在した回で満足度が乖離したため、開催方法の精査を要する。</p>	A	継続																																									

基本方針	分野区分	事業名	担当課	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方向性	
Ⅱ 学びの循環のある地域を創る社会教育	生涯を通じた学びと社会参加の推進	6. ライフステージに応じた学習機会の充実	とわだ子ども議会	スポーツ・生涯学習課	議会を模擬体験することにより、子どもたちに議会や行政の仕組みを知ってもらうとともに、質問を通して自分たちの住んでいる十和田市について考えることにより、郷土を愛する心情をはぐくむ。	事前に勉強会やリハーサルを行い、子ども議会を開催した。 勉強会では、総合計画の内容も盛り込み、市の施策の方向性や事業について学ぶ機会とした。  子ども議員募集 6月1日～6月11日 勉強会開催 6月26日 子ども議員選出 6月26日 子ども議員質問書提出 7月8日 担当課答弁書作成 7月9日～7月26日 子ども議会リハーサル 8月5日 子ども議会開催 8月6日	12,872	<令和2年度の課題> ○:成果、●:課題 ●質問項目を1つに絞ったり、互いの質問内容が分かるようにするなど、勉強会での進め方を改良したが、徹底には至らなかったため、今後も勉強会の手法について検討していきたい。 <令和3年度の成果と課題> ○コロナ対策として議員数を12人に限定して募集したが、過去最多の24名が応募し(途中辞退者を除く)、市政に対する小学生の関心の高さが伺えた。子ども議員として参加できなかった児童も勉強会や傍聴には参加させ、市政や議会の仕組みを一貫して学ぶプログラムにすることができた。 ●傍聴者として参加する機会を提供したが、当日欠席する児童が多かった。	A	継続
		少年少女発明クラブ	スポーツ・生涯学習課	創作活動を通して、子ども達に豊かな発想力と着想を具体化するたくましい構想力を育て、アイデアを生かした創造の喜びを体得させ、夢や希望にあふれた心豊かな人格の形成を図る。	○ドリーム班(小学校3・4年生)・・・全22回 かんたん万華鏡、電動プロペラカー、ロボット工作、ドリームロボコン、クラブロボコンのための製作、県出前授業 ○エジソン班(小学校5年生～中学校3年生)・・・全21回 電動工作(簡単ボタン制御ロボ)、県弁理士派遣事業、ロボット製作、クラブロボコンのための製作、フラップ10、簡単ボタン制御ロボプログラミング	4,223,112	<令和2年度の課題> ○:成果、●:課題 ●慣れてくると無駄話が多くなり、注意されることが多くなった。 ●将来の人間づくりも考えて、しつけや挨拶、仲間づくりの指導もしたい。 <令和3年度の成果と課題> ○クラブ員たちが意欲的に取り組み、完成する喜びを味わわせることができた。 ○指導員不足が懸念されたが、応援依頼に応じ協力していただくことができた。 ●県ロボコンの2年連続中止やクラブロボコンの中止など、成果発表の機会が減少した。 (代替として閉講式で製作したロボットのミニ競技会を行った。)	A	継続	
		とわだ市民カレッジ	スポーツ・生涯学習課	関係機関と連携し、充実した内容の講座を提供することで、心豊かで潤いのある生活とまちづくりを一層推進していく生涯学習機会の場として開講する	・開催日 10月14日 ・開催場所 市民文化センター大ホール ・講師 歴史作家 河合 敦 氏 ・テーマ 「令和の新札 渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎」	627,560	<令和2年度の課題> ○:成果、●:課題 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) <令和3年度の成果と課題> ○コロナ禍のため開講できた講座は1講座にとどまったが、アンケート調査において、学習の成果を「生かせる」と回答した受講者の割合は93.3%であった。講座の内容が「歴史」という生活に直結しづらい内容だったことも考慮すると、非常に高い水準だったと判断できる。 ●若年層の受講が少ないので、市民の多様なニーズに応じて幅広い年齢層に学習機会を提供できるよう、テーマ設定や講師選定、開催方法等を工夫しながら内容の充実を図る。	A	継続	

基本方針	分野区分	事業名	担当課	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方向性																																																				
Ⅱ 学びの循環のある地域を創る社会教育	生涯を通じた学びと社会参加の推進	図書資料の提供・収集・保存	市民図書館	市民の教養を深めること及び調査研究等に資することを目的に、図書資料を収集、保存し、市民に提供する。	P35に詳細を記載	14,138,431	<p>&lt;令和2年度の課題&gt; ○:成果、●:課題 ●利用者からの多様な要望に応えるため、図書資料の充実に努めていく必要がある。</p> <p>&lt;令和3年度の成果と課題&gt; ○選書方針に従い計画的に図書資料の収集を行い、本を選びやすい書棚にするため、内容の古い本を整理した。コミュニティセンターの図書は、昨年度の4割増の354冊の図書を購入し、蔵書の充実に繋げることができた。</p> <p>●利用者からの多様な要望に応えると共に、定住自立圏の中心市にふさわしい蔵書構成を目指していく必要がある。</p>	A	継続																																																				
		本のリサイクルフェア	市民図書館	家庭で読み終わって不要になった本を収集し、市民や近隣市町村住民が再利用することにより、図書資源の有効活用と読書活動の充実を図る。	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="4">収集冊数 (冊)</th> <th rowspan="2">持ち帰り冊数</th> <th colspan="3">来場者数 (人)</th> </tr> <tr> <th>一般</th> <th>児童</th> <th>雑読</th> <th>合計</th> <th>市内</th> <th>市外</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3年度</td> <td>3,718</td> <td>984</td> <td>883</td> <td>5,575</td> <td>5,312</td> <td>248</td> <td>27</td> <td>276</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>1,185</td> <td>309</td> <td>1,087</td> <td>2,881</td> <td>2,881</td> <td>241</td> <td>18</td> <td>259</td> </tr> <tr> <td>前年度比</td> <td>2,523</td> <td>595</td> <td>▲224</td> <td>2,894</td> <td>2,831</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>増減率%</td> <td>211.1</td> <td>149.1</td> <td>▲20.8</td> <td>107.9</td> <td>98.1</td> <td>3.9</td> <td>50.0</td> <td>6.6</td> </tr> </tbody> </table>	区分	収集冊数 (冊)				持ち帰り冊数	来場者数 (人)			一般	児童	雑読	合計	市内	市外	合計	R3年度	3,718	984	883	5,575	5,312	248	27	276	R2年度	1,185	309	1,087	2,881	2,881	241	18	259	前年度比	2,523	595	▲224	2,894	2,831	8	9	17	増減率%	211.1	149.1	▲20.8	107.9	98.1	3.9	50.0	6.6	0	<p>&lt;令和2年度の課題&gt; ○:成果、●:課題 ●チラシ配布等で周知するが、コロナ禍で収集冊数が4割減となり、収集期間や開催期間等を再度検討する。</p> <p>&lt;令和3年度の成果と課題&gt; ○コロナ禍の中、感染症対策を徹底し、事業を中止・縮小することなく、不要な図書を再利用し、図書資源の有効活用と読書活動の充実に繋げることができた。</p> <p>●コロナ禍の中、前日に整理券を配布した際に、少し混雑してしまっ。来年度もコロナ禍であるなら、配布方法を検討したい。</p>	A	継続
		区分	収集冊数 (冊)				持ち帰り冊数	来場者数 (人)																																																					
一般	児童		雑読	合計	市内	市外		合計																																																					
R3年度	3,718	984	883	5,575	5,312	248	27	276																																																					
R2年度	1,185	309	1,087	2,881	2,881	241	18	259																																																					
前年度比	2,523	595	▲224	2,894	2,831	8	9	17																																																					
増減率%	211.1	149.1	▲20.8	107.9	98.1	3.9	50.0	6.6																																																					
シニア大学	スポーツ・生涯学習課	高齢社会に対応し、高齢者が学習活動を通じて社会的能力を高め心豊かな生きがいのある人生の創造を目指すとともに、その学習の成果を社会参加活動につながるよう支援する。	<p>1 5月18日(火) 知って得する！感染症とその対策</p> <p>2 6月15日(火) 高齢者を狙う悪質商法 ～手口と対処法～</p> <p>3 7月20日(火) ロコモチャレンジしませんか？</p> <p>4 8月10日(火) 災害救助犬・セラピー犬について</p> <p>5 10月26日(火) みんなで子育て孫育て</p> <p>6 11月4日(木) 野外学習(奥入瀬・十和田湖)</p> <p>7 11月16日(火) チョコレートの世界ようこそ！</p> <p>8 12月14日(火) SNSってなあに？ ～携帯電話などのできるコミュニケーションを知ろう～</p>	435,790	<p>&lt;令和2年度の課題&gt; ○:成果、●:課題 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)</p> <p>&lt;令和3年度の成果と課題&gt; ○前年度が1年間中止していたため、参加者は意欲的に受講していた。</p> <p>●閉講式が中止となり、クラブ活動の発表の場がなくなった。 (令和4年度の開講式で実施)</p>	A	継続																																																						

基本方針	分野区分	事業名	担当課	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方向性																																																						
Ⅱ 学びの循環のある地域を創る社会教育	生涯を通じた学びと社会参加の推進	7. 高等教育機関、学校、地域、社会教育関係団体等との連携による学習・交流機会の充実	北里大学公開講座	スポーツ・生涯学習課	生涯学習の振興により多様化する学習ニーズに対応するため、大学の専門的分野の教育及び施設を地域社会に開放し、幅広い学習機会を提供する公開講座を開催する。	【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止】 ※北里大学獣医学部の決定により中止	0	【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止】	—	継続																																																					
		ふるさと出前きらめき講座	スポーツ・生涯学習課	市民の市政に対する理解を深め意識啓発を図り、市民と行政が協働で生涯学習によるまちづくりを推進する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分野</th> <th>実施回数</th> <th>延参加者数</th> <th>分野</th> <th>実施回数</th> <th>延参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療</td> <td>6</td> <td>146</td> <td>施設見学</td> <td>20</td> <td>806</td> </tr> <tr> <td>介護</td> <td>5</td> <td>47</td> <td>建設</td> <td>1</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>環境</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>子育て</td> <td>1</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>観光</td> <td>1</td> <td>10</td> <td>生活</td> <td>1</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>教育</td> <td>8</td> <td>286</td> <td>福祉</td> <td>2</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>健康</td> <td>1</td> <td>40</td> <td>まちづくり</td> <td>2</td> <td>87</td> </tr> <tr> <td>市政</td> <td>7</td> <td>232</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>計</td> <td>56</td> <td>1,807</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	分野	実施回数	延参加者数	分野	実施回数	延参加者数	医療	6	146	施設見学	20	806	介護	5	47	建設	1	28	環境	1	6	子育て	1	33	観光	1	10	生活	1	9	教育	8	286	福祉	2	100	健康	1	40	まちづくり	2	87	市政	7	232						計	56	1,807		0	<p>&lt;令和2年度の課題&gt; ○:成果、●:課題 ●なし</p> <p>&lt;令和3年度の成果と課題&gt; ○実施担当課からの報告によると、受講者の反応について「良い」と回答した割合は85.7%となり、高い評価をいただいている。小・中・高校の授業での活用のほか、町内会等の活用もあり、幅広い世代や分野にわたり市政を説明する機会となっている。</p>	A	継続
		分野	実施回数	延参加者数	分野	実施回数	延参加者数																																																								
医療	6	146	施設見学	20	806																																																										
介護	5	47	建設	1	28																																																										
環境	1	6	子育て	1	33																																																										
観光	1	10	生活	1	9																																																										
教育	8	286	福祉	2	100																																																										
健康	1	40	まちづくり	2	87																																																										
市政	7	232																																																													
		計	56	1,807																																																											
青少年育成十和田市民大会	スポーツ・生涯学習課	青少年の健全育成に資するため、また、良好な生活や社会環境を整え、体験活動の機会拡充に努めていくことを目的として開催する。	<p>「みんなで育てる 人との絆 輝く心」をスローガンに、家庭・学校・地域の連携のもとに青少年の健全育成を推進するため、青少年育成十和田市民会議との共催により市民大会を開催し、標語コンクールの表彰等を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">標語コンクール</th> <th>応募数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">あいさつ部門</td> <td>小学生</td> <td>842</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>503</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">読書部門</td> <td>小学生</td> <td>114</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>128</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コロナに負けるな部門</td> <td>小学生</td> <td>890</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>621</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>3,096</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;評価委員の意見等&gt; ・小中学生が関わっているのは“標語”などだと思うが、実際に出席しているのは60代70代だと思う。例えば、子どもたちを呼んで1つのテーマで話し合いを行えば、今の子どもたちがどういう考えを持っているか気付いたり、アドバイスしたりできるのではないか。成長期の子どもたちに直接働きかけていく内容があってもいいのではないか。 【スポーツ・生涯学習課回答】子どもたちが発表できる機会を作りたいと考えていたため検討したいと思います。また、当事者の関わり方については今後研究してまいりたいと思います。</p>	標語コンクール		応募数	あいさつ部門	小学生	842	中学生	503	読書部門	小学生	114	中学生	128	コロナに負けるな部門	小学生	890	中学生	621	合計		3,096	56,798	<p>&lt;令和2年度の課題&gt; ○:成果、●:課題 (新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止)</p> <p>&lt;令和3年度の成果と課題&gt; ○関係者の参集のもと、青少年の健全育成に関する連携を確認する機会となったほか、市民カレッジと共催することにより、一般市民に対しても青少年育成活動を周知することができた ●普段の青少年健全育成の活動を紹介する場面が少なかったため、機会をつくりたい。</p>	A	継続																																			
標語コンクール		応募数																																																													
あいさつ部門	小学生	842																																																													
	中学生	503																																																													
読書部門	小学生	114																																																													
	中学生	128																																																													
コロナに負けるな部門	小学生	890																																																													
	中学生	621																																																													
合計		3,096																																																													
成人式	スポーツ・生涯学習課	人生の節目である「成人の日」を迎えるにあたり、個性豊かなたくましい成人となることを期待し、次代を担う十和田市民としての誇りと責任を自覚する契機とする。	<p>新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み延期していた令和3年成人式を12月に、令和4年成人式を1月に開催した。コロナ対策として、式典(式辞、祝辞、成人の誓い)のみとし、抽選会等のアトラクションを取りやめて時間短縮を図ったほか、事前申込制やコロナワクチン接種済証等の事前提出をお願いした。保護者等の来場を制限した代替措置としてオンライン配信を行った。</p>	1,435,165	<p>&lt;令和2年度の課題&gt; ○:成果、●:課題 ● 今後の安全・安心な式典の実施のため、三密回避等の工夫が求められる。</p> <p>&lt;令和3年度の成果と課題&gt; ○新型コロナウイルス感染症の影響と制約を受け、変化する状況に対応しながらの体制整備が求められたが、参加する新成人が感染対策を万全に行い、安全・安心を相互につくり上げる成人式を開催することができた。 ● 変化するコロナの状況や、成年年齢引下げに伴う成人式のあり方について、引き続き検討を重ねていく必要がある。</p>	A	継続																																																								

基本方針	分野区分	事業名	担当課	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方向性																					
Ⅱ 学びの循環のある地域を創る社会教育	生涯を通じた学びと社会参加の推進	8. 学習成果を生かした社会参加活動の支援	生涯学習 出前講座	スポーツ・生涯学習課	市内で活躍している市民を講師として登録し、かつ、市民等の団体が主催する集会等に出向き、市民の一人ひとりの学習意欲を高めるとともに市民同士の交流を図り、生涯学習活動の振興を推進する。	1 市民講師登録者数 38名 2 出前講座実施状況 計4回、参加者数 延べ345名 <table border="1" data-bbox="840 247 1400 454"> <tr> <td>1</td> <td>十和田市老人クラブ連合会</td> <td>クラシックギター鑑賞</td> <td>川村 智幸</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>三本木高等学校附属中学校</td> <td>布ぞうり教室、気軽に楽しむ茶道 ほか</td> <td>中西 華子 松田 ツヤ ほか</td> <td>228</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>十和田市立東小学校</td> <td>一本木沢ビオトープで生き物たちを観察しよう</td> <td>一本木沢ビオトープ協議会</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>十和田市立南小学校</td> <td>パルーンアート体験</td> <td>豊川 和恵</td> <td>40</td> </tr> </table>	1	十和田市老人クラブ連合会	クラシックギター鑑賞	川村 智幸	43	2	三本木高等学校附属中学校	布ぞうり教室、気軽に楽しむ茶道 ほか	中西 華子 松田 ツヤ ほか	228	3	十和田市立東小学校	一本木沢ビオトープで生き物たちを観察しよう	一本木沢ビオトープ協議会	33	4	十和田市立南小学校	パルーンアート体験	豊川 和恵	40	2,682	<令和2年度の課題> ○:成果、●:課題 ●講座メニューのさらなる充実を図るため、講師の発掘が欠かせない。 <令和3年度の成果と課題> ○新型コロナウイルス感染症の影響を受け、申込があった8件のうち実施できたのは4件にとどまったが、小学校から一般まで活用があり、市民講師を活用した講座としては定着していることが伺える。 ○高齢等を理由に登録を辞退する講師もいた一方で、制度の周知に努め、4名が新規登録した。	A	継続
		1	十和田市老人クラブ連合会	クラシックギター鑑賞	川村 智幸	43																								
	2	三本木高等学校附属中学校	布ぞうり教室、気軽に楽しむ茶道 ほか	中西 華子 松田 ツヤ ほか	228																									
3	十和田市立東小学校	一本木沢ビオトープで生き物たちを観察しよう	一本木沢ビオトープ協議会	33																										
4	十和田市立南小学校	パルーンアート体験	豊川 和恵	40																										
児童生徒発明くふう展	スポーツ・生涯学習課	日常生活をより豊かに快適にするための児童生徒の研究活動や創意工夫、ユニークなアイデアを「発明くふう」、「子どもの科学の夢の絵」という形で広く求め、その作品を一般に公開することで、未来を担う十和田市の児童生徒の創造性発展に寄与する。	○作品募集期間 8月27日(金)～9月3日(金) ○審査会 9月6日(月) ○出品校及び出品数 【発明くふうの部】 出品校 小学校 8校、中学校 0校 出品数 小学校 82点、中学校 0点 【子どもの科学の夢の絵】 出品校 小学校 10校、中学校 2校 出品数 小学校 202点、中学校 3点	105,320	<令和2年度の課題> ○:成果、●:課題 ●小学校と違い夏休みの自由課題となっていないためか中学校からの出品がなかった。 ●秋まつり中止の影響もあり、参加者が200人ほど減った。 <令和3年度の成果と課題> ○出品校数、出品数ともに前年度よりも増え、三本木小の児童が夢の絵展で文部科学大臣賞を受賞した。また、夢の絵展については中学校からの出品もあった。 ●コロナの影響で延期や施設の休館が重なり(9月→1月→3月)、参加者数は少なかった。	A	継続																							
社会教育推進のための基盤整備	社会教育推進体制の充実	9. 社会教育推進体制の充実	社会教育委員の会議	スポーツ・生涯学習課	社会教育に関する諸課題の研究調査や生涯学習・社会教育の振興方策等についての提言を行うなど、十和田市における社会教育行政の総合的・効果的推進を図る。	1 令和3年 8月 5日(木)第1回社会教育委員の会議<10名> ・委嘱状交付、令和3年度の内容確認、自由討議 2 令和3年11月18日(木)第2回社会教育委員の会議<6名> ・シニア大学について(高齢者対象の事業)自由討議 3 令和4年 2月18日(金)第3回社会教育委員の会議<6名> ・成人式について自由討議 ・成年年齢引き下げ後の名称について自由討議 4 令和4年 3月 4日(金)第4回社会教育委員の会議<6名> ・市民図書館の事業について、令和4年度の生涯学習事業について自由討議 ・社会教育関係団体への補助金交付について自由討議	162,502	<令和2年度の課題> ○:成果、●:課題 ●これまでに作成された提言の検証も踏まえながら、話し合いの内容を様々な事業の企画・立案へも生かせるよう、会議の持ち方を工夫する必要がある。 <令和3年度の成果と課題> ○事業の実態に即した具体的かつ実質的な議論を行うことができた。 ●意見の反映が翌年度事業からとなってしまうため、議論のタイミングを計る必要がある。	A	継続																				
		十和田市民図書館協議会	市民図書館	市民の情報拠点としての図書館づくりのため、利用者のニーズを図書館運営に反映させていく。	○協議案件 ①令和2年度図書館事業報告について ②令和3年度図書館運営方針について ③令和3年度図書館事業計画について	54,000	<令和2年度の課題> ○:成果、●:課題 ●障害者バリアフリー法の施行に伴い、障害者向けのサービスを充実させていくため、委員の改選にあたって関連分野の人材を確保することができるよう配慮する必要がある。 <令和3年度の成果と課題> ○委員の改選にあたり、障害者とかかわりのある方を委員に選任できた。 ●新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、2回目の会議を設定できなかった。	A	継続																					



基本方針	分野区分	事業名	担当課	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方向性	
Ⅱ 学びの循環のある地域を創る社会教育	社会教育推進のための基盤整備	10.社会教育関係団体等の活動の支援	社会教育関係団体の認定・民間教育事業者の登録	スポーツ・生涯学習課	社会教育関係団体認定及び民間教育事業者登録をすることにより、市民の自主的かつ多様な学習活動を支援する。	<p>&lt;社会教育関係団体の認定&gt;  活動内容: 社交ダンス、華道、空手、手芸、コーラス等  登録件数: 169団体(R4.3.31現在)※うちR3新規…5団体  ※認定されると、コミュニティセンターの使用料減免等の支援が受けられる。</p> <p>&lt;民間教育事業者の登録&gt;  講座内容: いけばな、ヨガ、ピアノ、社交ダンス、料理等  登録件数: 35講座(R4.3.31現在)※うちR3新規…0講座  ※登録されると、コミュニティセンターを利用して社会教育に関する講座を開設できる。</p>	0	<p>&lt;令和2年度の課題&gt; ○: 成果、●: 課題  ●なし  &lt;令和3年度の成果と課題&gt;  ○コロナによる活動自粛はあるものの、社会教育団体の継続的な活動を促進し、本市の社会教育活動の活性化に繋がっている。また、民間教育事業者の登録により、多様な学習機会が創出され、市民の生涯学習の場となっている。更新申請等にあたっては前回の申請書のコピーを提供するなど手続を容易にする工夫に努めている。  ●紙面の都合で広報とわだに掲載できず、団体や講座の詳細を一覧にした「学びのガイド」を作成した。ネットユーザーには好評だった一方で、高齢者等からは紙媒体の要望があった。</p>	A	継続
		一本木沢ビオトープ協議会の活動支援	スポーツ・生涯学習課	一本木沢ビオトープの恵まれた自然環境の中で、野生生物の生態観察等を通し、子どもたちの情操教育を育む場を提供する。並びに保護活動の啓発・啓蒙を図るとともに、人と自然が共生できる環境の創出を図る活動を推進し、環境教育の振興に努める。	一本木沢ビオトープ協議会の事務局を担い、事業運営のための事務を行う。 ・総会…5月24日 ・活用委員会…①6月17日 ②10月18日 ・こどもゆめ基金助成活動による「一本木沢ビオトープ親自然体験」 ①ナイトハイクホテル観察会…7月24日(22名) ②③水の中をのぞいてみたら、トンボ博士になろう…10月2日(22名) ※②、③はそれぞれ8月、9月に実施予定だったが、コロナによる延期のため同日に行った。	0	<p>&lt;令和2年度の課題&gt; ○: 成果、●: 課題  ● 防災の観点からビオトープの水位を下げる措置が取られたため、施設管理(他機関所管)と生育環境の保持・環境教育の推進(社会教育分野)の相反する利害を調整する必要がある。  &lt;令和3年度の成果と課題&gt;  ○ コロナ禍で事業を縮小せざるを得なかったが、申込者も多く、満足度や評価は高かった。  ○ 水位に関する議論は、関係機関間で随時共有することができた。  ● 一過性のイベントで終わらせず、環境教育としての視点をより反映していきたい。</p>	A	継続	
<p>&lt;評価委員の意見等&gt;  ・図書館の事業全般について、何となく前年度踏襲、形骸化しているのではないかと。図書館の活用や利用を活発にするため何か考えているか。  【図書館回答】ビブリオバトルの参加者の集め方なども考えていかなければならないと考えています。  ・図書館のHPに、様々な記事や職員の方々の読書についてのアドバイスなどを載せてみたら面白いのではないかと。  ・図書館は建物も景観も良いため、PRし、図書館を訪ねてみたいと思うような紹介の仕方をしてみたらどうか。  ・図書館は、コロナ対策として抗菌・抗ウイルス対策のコーティングを実施したか。  【図書館回答】比較的新しい建物であり、自動水栓になっていたり、あえて手をかける必要がなかったためやっております。掃除の回数を増やすといった対応はしています。</p>										